

「日本の書地域 関東地方」～人口や都市の視点を中心にして～

本単元で育成する資質・能力

思考力・判断力・表現力 主体的に学ぶ力 他者とかかわる力
社会貢献力 自己形成力

単元について

○単元観

本単元は、中学校学習指導要領地理的分野Ⅰ－(2)「日本や世界の地域諸事情を位置や空間的な広がりとかかわりでもとらえ、それを地域の規模に応じて環境条件や人間の営みなどと関連付けて考察し、地域的特色や地域の課題をとらえさせる」ことを目標としている。本単元の関東地方は、首都東京を中心に、人口が集中することで産業が発展し、政治・経済の中心地となっている。近年では、東京大都市圏が拡大され、さらなる人口集中も見られ、その中で都市問題も発生している。また、交通網の発達により、関東地方と他地方、国外とが結び付き、ヒト・モノ・カネが集中し大都市圏周辺地域の発展・発達をさらに促している。さらに、情報や文化の中心にもなっており、大学をはじめとする教育機関や商業施設なども集中している。このような人口、産業、情報、交通などの観点から様々な事象を、身近な生活との関わりに触れながら、生徒の関心・意欲を高め生活に関わる課題を設定し、様々な資料を適切に活用して地域的特色を考察させることができる単元である。

○生徒観

1学期に行った学校評価自己評価表における社会に関するアンケートの結果は、次の通りである。

	201R
社会の授業はわかりやすいと思う。	58.1%
自分は社会の授業の復習をしている。	71.0%
自分は社会の授業の予習をしている。	87.1%
自分は社会の授業が楽しみである。	54.8%
社会の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う。	80.6%

アンケートでは、社会の授業に対して肯定的評価をしている生徒の割合は高いとはいえない。しかし、毎時間の予習に取り組んでいる生徒や将来、社会に出たときに役に立つと思っている生徒の割合は、80%を超えおり、個人では努力をしている。授業で前時の重要語句の復習やニュースになっていることを話題すると、発表する生徒も多い。また、予習した内容を授業に関連させることが十分できていなく、予習したことと授業内容を結び付け、自分の考えを学級内で交流する活動場面を多くしていくことが必要と考える。関東地方では、首都の機能、東京大都市圏の拡大や地域のように、工業の発展、都市問題等の学習をしている。

○指導観

指導にあたっては、基本的な知識の定着を図るために、引き続き重要語句の復習に取り組む。また、社会的事象に興味・関心が持てるよう日々のニュース等を話題にすることで、授業への意欲を高めていきたい。

授業では、自分の考えを相手に伝えようとする生徒が少ないので、予習した内容をグループ内で交流することを通して、授業内容に結び付けることができるようにする。また、生徒が主体的に学習に取り組むために、学習課題と身近な地域にある課題とを関連付けさせ、その課題解決に向けた取り組みを個人やグループ内で考えさせ、考えたことを学級内で交流することで、自分の考えを広げ、他者の考えを尊重できるようにする。

単元の目標

関東地方について、地域の人口分布や動態、都市・村落の立地や機能に関する特色ある事象を中核として、それを人々の生活や産業などと関連付け、過疎・過密問題の解決が地域の課題となっていることなどについて考える。

単元の評価規準

ア 関心・意欲・態度	イ 思考・判断・表現	ウ 技能	エ 知識・理解
①関東地方の自然や歴史的背景、都市の機能に関心を持ち、人口や都市という視点を中心にして意欲的に追究しようとしている。 ②都市問題と解決策について、意欲的に追究しようとしている。	①東京に大都市圏が形成される理由を、首都機能や産業分布から考えるとともに、人口集中によって発生した都市問題の原因を判断し、その対策を文章で表現している。 ②都市問題とその解決策について、自分の考えをまとめ、表現している。	①関東地方の自然の特色や大都市圏の拡大、工業や農業の分布を、適切に選択した地図や統計資料から読み取り、調べた内容を図表や文章にまとめることができる。	①関東地方の自然や産業について、人口や都市という視点からみた地域的特色を理解し、その知識を身につけている。

資質・能力と評価の観点とのかかわり

本校の育てようとする資質・能力			評価の観点			
			関	考	技	知
知識						○
スキル	思考力・判断力・表現力	思	①学習したことを使って、自分の考えをまとめる力 ②根拠をもとに、正しい判断をする力 ③よりよい解決のため、いろいろな見方・考え方を持つ力 ④自分の考えを相手が納得できるよう分かりやすく伝える力		○	
意欲態度	主体的に学ぶ力	主	①自ら考え、判断し、行動する力	○		
価値観倫理観	他者とのかかわる力	他	①他者と協力（協働）して、課題を解決しようとする力 ②他者との関わりを通して自分の考えを深めたり広げたりする力		○	
	社会貢献力	社	①地域のよりよい社会のために、何をすべきかを考え実行しようとする力	○		
	自己形成力	自	①前向きにチャレンジし、より自律・自立した人間になろうとする力 ②自信を持つ力		○	

Ⅰ学習内容とⅡ学習活動、Ⅲ単元として育てたい資質・能力のつながり

Ⅰ 関東地方の学習を通して、Ⅱ 過疎・過密問題をはじめとする都市問題やその解決策を考えると、Ⅲ 地域社会における課題を考え、解決していこうとする力を育てる。

単元の終末におけるパフォーマンス評価

パフォーマンス課題	評価基準	
東京都の都議会議員として、東京都の都市問題を解決するための提案書を作成しよう。	A	人口集中に伴う都市問題について、その現状を説明し、具体的な解決策を地域社会の課題と関連付けて考えることができている。
	B	人口集中に伴う都市問題について、その現状と解決策を考えることができている。
	C	人口集中に伴う都市問題について、解決策を考えることができていない。

指導と評価の計画

時	学習過程	学習内容	評 価					
			関	考	技	知	評価規準 (評価方法)	◇資質・能力育成場面 【資質・能力】 ◆資質・能力評価場面 【資質・能力】 (評価方法)
1	課題設定	<ul style="list-style-type: none"> 関東地方の地形や歴史などの概要を捉えさせ、都市や人口集中などの地域的特色を追究する課題を設定する。 東京大都市圏に多くの人口が集中する理由を、首都や、文化・商業・情報の中心地としての機能及び住宅地の拡大に着目し考察する。 	○			○	ア－① (発表, ノート) エ－① (発表, ノート)	◇関東地方の地域的特色を理解し、人口集中の原因を考えようとしている。 【思－①】
2	情報の収集	<ul style="list-style-type: none"> 京浜工業地帯や北関東工業地域の発展のようすや特色を、人口集中との関係に着目させ考察する。 			○	○	ウ－① (発表, ノート) エ－① (発表, ノート)	◇工業の発展や大都市周辺のようすを人口集中と関連付けて考えようとしている。 【思－①③】
3		<ul style="list-style-type: none"> 大都市圏周辺の農業や過疎地域の取り組みに着目させ考察する。 			○	○	ウ－① (発表, ノート) エ－① (発表, ノート)	
4	整理・分析	<ul style="list-style-type: none"> 人口が集中することで起こる都市問題の現状について考察する。 	○	○			ア－② (行動観察, 発表) イ－① (行動観察, 発表)	◇都市問題の現状を人口集中と関連させて考えようとしている。 【主－①】 , 【自－①】
5	創造・表現 まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 人口集中による都市問題についての解決策を考察する。【本時】 	○	○			ア－② (行動観察, 発表) イ－② (行動観察, 発表)	◇人口集中による都市問題の具体的な解決策を考えようとしている。 【主－①】 【他－①, ②】 【自－①】
6	振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 単元の学習を終えての振り返りを書く。 	○	○			ア－② (まとめレポート) イ－② (まとめレポート)	◆まとめレポートを書く。 【社－①】 , 【自－①】 (まとめレポート)

本時の学習

- (1) 本時の目標
大都市圏における都市問題の解決策について、考察することができる。
- (2) 準備物
教科書、ノート、地図帳、資料集、まとめ用の用紙、マジック
- (3) 学習展開 (5限目/6) まとめ・創造・表現

	学 習 活 動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法) 【資質・能力の評価】
導入 (5分)	1 前時で学習した内容・用語などの復習をする。 (K)…くり返し挑戦する)	・学習内容や用語の質問をし、板書で確認をする。	
	2 本時のめあて確認をする。		
【本時のめあて】 東京都の都議会議員として、東京都の都市問題を解決するための議会提案書を作成しよう。			

<p>展開 (40分)</p>	<p>3 人口集中による都市問題について確認する。</p> <p>4 個人で考えてきた解決策を学習班で交流し、意見をまとめる。 (J…じっくり考える)</p> <p>5 班で考えた解決策を発表する。 (H…はっきり表現する)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・都市問題の現状について、前時の学習内容を想起させる。 ・まとめ用の用紙を準備し、意見交流した解決策を整理させる。 ・簡潔にわかりやすく発表するように指導する。 	<p>アー②, イー②よりよい生活をするために、都市問題の解決策を考え交流している。 (行動観察, 発表)</p> <p>【他ー①, ②】 【自ー①】</p>
<p>まとめ (5分)</p>	<p>6 本時の学習の振り返りをする。</p> <p>7 次時の予告</p>		